

Voices

京大生に聞いてみよう!

Theme:1

京都大学の魅力って?

京大生たちに「京都大学の魅力」を聞いてみました。実際に生活する彼らならではの生の声を聞いてみて下さい。



Voice 01
田中 哲史 / Akifumi Tanaka 文学部3回生
興味のある研究や活動をどんどん追求できるのが、京都大学のいいところ! 知識豊かな研究者や興味を同じくする仲間と話すことで、その興味がさらに深くなるそうです。



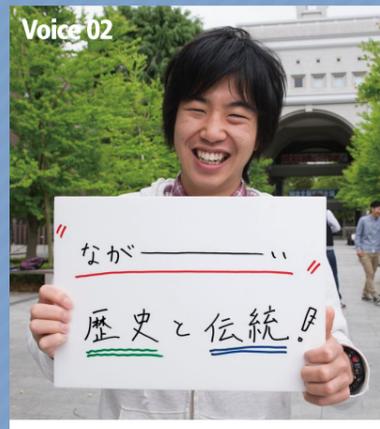
Voice 08
小池 俊貴 / Toshiki Koike 理学部3回生
京大には予想も出来ないようなすごい人たちがたくさんいます。そんな人たちの中で過ごす大学生活は驚きの連続だそうです。



Voice 09
進藤 ももこ / Momoko Shindo 経済学部2回生
いろんな可能性を見つけられる環境がこの大学にはあります。これまで気が付かなかった新しい可能性が見つかることも!



Voice 10
牧谷 洸希 / Kouki Makitani 薬学部3回生
大学の教育環境はもちろん、志を同じくする仲間がいることが最大の魅力。「よく学び・よく遊ぶ」ために必要なものは全て揃っています!



Voice 02
濱崎 裕記 / Yuuki Hamasaki 法学部3回生
京大も長い歴史がありますが、それ以上に京都という町にも言わずと知れた歴史があります。京都人にとっての先の戦は「応仁の乱」だとか。



Voice 03
藤巻 光太郎 / Koutaro Fujimaki 理学研究科博士後期課程1回生
Have fun!(楽しんで!)というメッセージをくれたダンスサークルで踊っていた本人が一番楽しそう! しかも文字までカッコイイ!



Voice 04
藤川 詩織 / Shiori Fujikawa 医学部医学科1回生
京大の「自由」は「選択肢が多いだけではなく自分で『作れる』」ということだと感じました。とお話してくれました。



Voice 11
新熊 寿基 / Toshiki Shinkuma 文学部2回生
周りに刺激を受けながら自分も成長していける。そこに限界はなく、どこまでも伸びていける環境が京都大学です。



Voice 12
相馬 一矢 / Kazuya Souma 経済学部4回生
やりたいことをやり通せるって強い精神力が伴っているからこそですね。写真のお二人はこの撮影中もずっと立ち泳ぎでこの笑顔ですから。*相馬さんは写真左。右は同じ水泳部の梶原さん。



Voice 05
土屋 有加 / Yuuka Tsuchiya 工学部1回生
授業やクラブ・サークル活動を通じて出来た友人や仲間は、一生の付き合いになることが多いですね。



Voice 06
ビティ・マイク・キナマ / Mbithi Michael Kinama 工学部2回生
素敵な笑顔で撮影に臨んでくれたマイクさん。大学の授業がとても楽しいそうです。



Voice 07
浦井 愛 / Ai Urai 農学部3回生
やりたいことが何でもできる! そう、やりたいと強く思う人には様々な機会がやってくる。そんな京都大学です。



Voice 13
ケヴェィッシュウィリ・ルースダン / Keheishhuri Rusudan 経済学部3回生
学部を跨いで授業を受けることが可能なので、興味のある他学部の授業も受講できるんです。



Voice 14
一ツ木 悠太 / Yuuta Hitotsugi 工学部4回生
最先端の研究設備を用いた研究ができたり、現代社会を支える科学技術の裏側を見て実際に携わることが出来たりするんです。



Voice 15
宮園 琢也 / Takuya Miyazono 法学部2回生
様々なキッカケが日々の大学生活の中にあります。その一つ一つが自分の新しい将来の選択肢になっていくのだと思います。

京都大学のすかた



Voice 16
ジューゴ・アンドラーシュ / Zsigo Andras
日本語・日本文化研修留学生
京都という豊かな文化を持った街で、大学生活を送れるというのはとても豊かな経験になりますよね。



Voice 17
渡邊 真輝子 / Makiko Watanabe
文学部 3 回生
予想していた以上のキャンパスライフがあり、毎日の大学生活が刺激的でとても楽しいものになっているそうです。



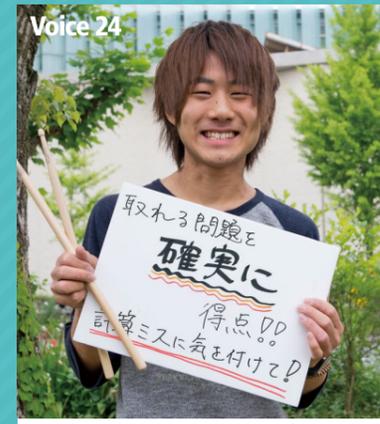
Voice 18
宇野 純平 / Junpei Uno
理学部 2 回生
京大は自分のやりたいことを見つけて、それとことん追求できる場所です。是非「我が道」を見つけてください。

Voices

京大生に聞いてみよう!

Theme:2 受験生への メッセージ

現役京大生が実際に経験してきた受験への秘訣を聞いてみました。役立つ勉強法が見つかるかも!?



Voice 24
樋口 拓美 / Takumi Higuchi
工学部 1 回生
手広く問題を解いていくより、何度も同じ問題を復習することで、確実に自分の知識にしていけると思っています。



Voice 25
山田 文音 / Ayane Yamada
工学部 1 回生
入試前日まで自分が最強のライバル、入試本番は最高のパートナー。本当にそうだと思います。自分を信じて頑張ってください!



Voice 19
富山 はな / Hana Tomiyama
法学研究科法曹養成専攻 (法科大学院)
やりたいという思いがあれば、それを支援する環境が京都大学には整っています。そんな環境を十分に活かしてほしいです。



Voice 20
高下 真伸 / Masanobu Kouge
農学部 4 回生
京大は学生はもちろん、教授陣もみな個性的です。見た目からエキセントリックだったり、中身が超個性的だったり、かなり面白いです。



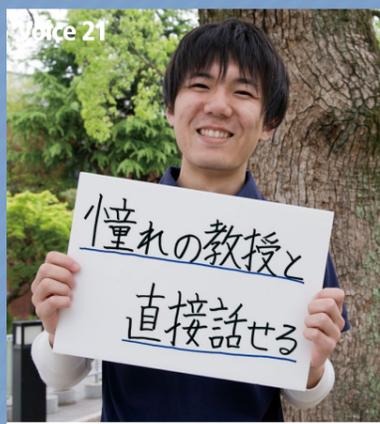
Voice 26
西尾 太樹 / Daiki Nishio
総合人間学部 2 回生
目先の模試の対策をして良い成績を出すより、本番の試験に向けて着実に力を付けて結果を残すことを目標に頑張ることが大切です。



Voice 27
得津 萌佳 / Moeka Tokutsu
工学部 2 回生
モチベーションを持ち続けることをやめなければ、きっと大丈夫! 頑張ってください! と優しい言葉をいただきました。



Voice 28
林 あかね / Akane Hayashi
農学部 2 回生
勉強はもちろん食事にも気を使うことで、より勉強に集中する事が出来て、結果として学力アップにつながるそうです!



Voice 21
前田 駿太 / Shunta Maeda
教育学部 4 回生
著名な本の著者である教授に会って直接話をする。そんな機会が普通にあることが、すごいことですよね。



Voice 22
青木 舞 / Mai Aoki
経済学部 3 回生
様々な刺激を受けることで、自分の興味が広がり、新しい自分に気付くことができます。京大にはたくさんの新しい可能性が溢れています。



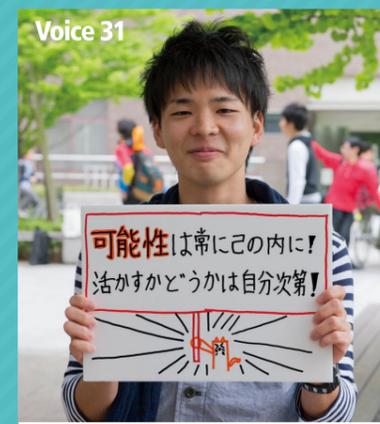
Voice 23
キム・ハンジュ / Kim Hanjon
経済学部 4 回生
学業、自習、ゼミ、サークル、.. 何を選んでも良い制度、環境が整っています。とお話してくれたのは韓国からの留学生のキムさん。



Voice 29
岡島 美咲 / Misaki Okajima
総合人間学部 3 回生
周りのペースに流されずに最後まで自分に合ったペースで頑張ってください!! と受験生のみさんにエール送ってくれました。



Voice 30
江龍 雅子 / Masako Eryu
文学部 2 回生
気持ちを強く持つことで、結果が結びつくことと思います。出来るだけ具体的にイメージを持つことが大切です。



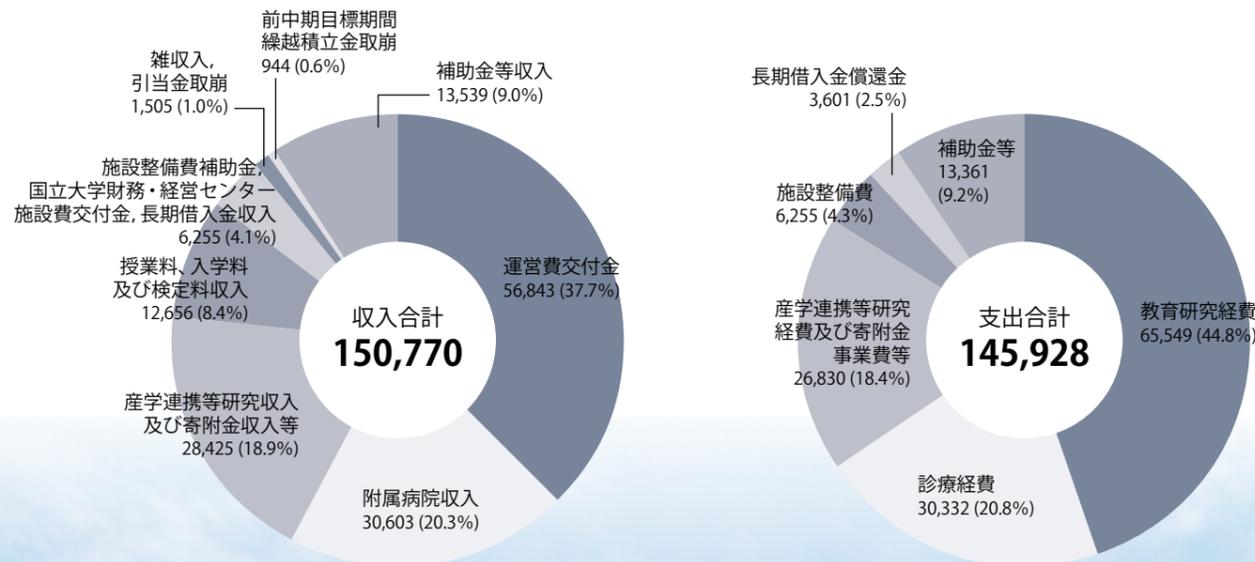
Voice 31
松本 大樹 / Daiki Matsumoto
経済学部 2 回生
可能性は努力を積み重ねることで、生きてくるとあります。コツコツと自分を信じて日々の勉強を続けてください。

京都大学について

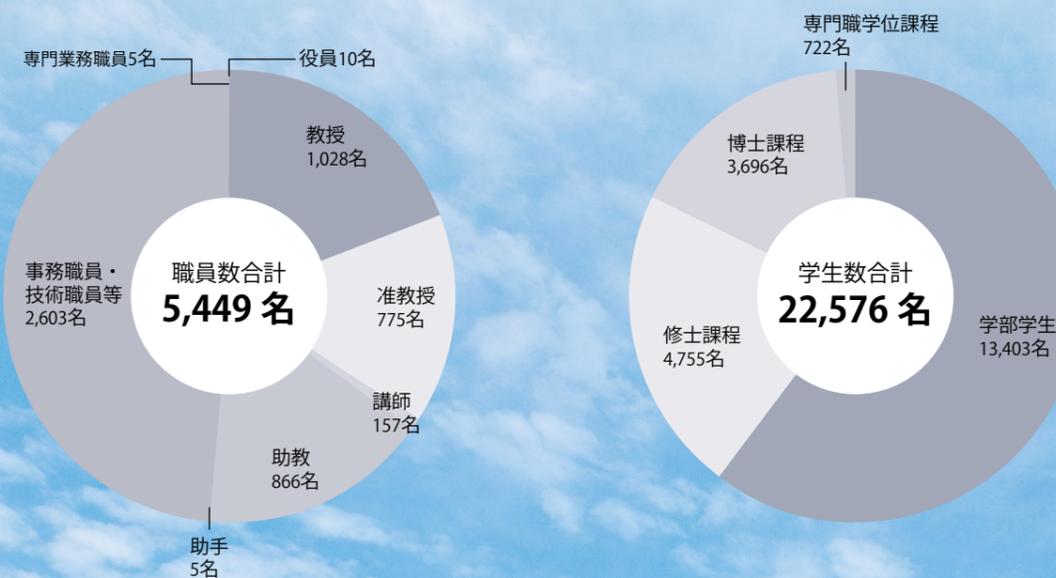
[京都大学小史]

- 明治** 明治30年(1897)に京都帝国大学として設置される。理工学(1897), 法科大学, 医科大学(1899), 文科大学(1906)が設置される。
- 大正** 大正8年(1919)に, 分科大学を学部と改称する。経済学部(1919), 農学部(1923)が設置される。
- 昭和** 昭和22年(1947) 京都帝国大学を京都大学と改称する。昭和24年(1949), 新制大学として発足する。教育学部(1949), 教養部(1954), 薬学部(1960), 総合人間学部(1992)が設置される。独立研究科。大学院重点化。
- 平成** 平成16年(2004) 国立大学法人京都大学によって京都大学が設置される。

[京都大学の財務状況] 平成23年度(単位: 百万円)



[京都大学の職員数・学生数] 平成24年5月1日現在



京都大学オープンキャンパス

本学では, 京都大学受験を志望する方に京都大学を直接知っていただくための広報活動として, 平成14(2002)年度から年に一度, 夏休みを利用して2日間の日程で「京都大学オープンキャンパス」を実施しています。

このオープンキャンパスは, 本学各学部の教育研究の紹介・模擬授業体験・施設見学や入試・学生生活・留学などの各種相談等を通して, 本学の教員・在学生・事務職員と直接交流していただくことにより, 受験生の皆さんに本学を実感していただく場となっています。

近畿を中心に全国から参加があり, 平成23(2011)年度には約14,400名の受験生・保護者・学校関係者等の参加を得ました。多くの参加者から「有意義であった」と好評をいただいています。

[問い合わせ先] 学務部入試企画課 Tel. 075-753-2523, 2524

